



くまもと

# 県高連新聞



## CONTENTS

- P2～3 平成30年度 会長あいさつ 定期総会報告  
P4 第62回 九州地区高等学校PTA連合会大会沖縄大会報告  
P5 進路対策講演会・高校生の交通事故防止講演会  
P6 ネット問題と家庭のルール  
P7 学校紹介 熊本県立菊池農業高等学校・熊本県立球磨工業高等学校  
P8 熊本県PTA共済のご案内・生徒総合保障制度のご案内

2018  
SEPTEMBER

Vol. 44

県立松橋高等学校



# 熊本県公立高等学校PTA連合会研修会

(平成30年7月28日 熊本市民会館 大会議室にて)

## 研修1 進路対策講演会

進路対策講演会では、まず、地元企業で働く若い2人の方が自分の経験談等を交えて発表されました。下竹さんは、研修期間中や修了してからも、現場にて先輩の指導や自分で学んだことなど、出来るだけメモを取り、振り返り復習して次に繋げていた。熊本地震では大変なことが沢山あったが、多くのことを学んだ、入社5年目の今、現場の責任者を務めることもあるなど、充実している。家入さんは、入社当時、人と話すのが苦手だったので、職場の先輩や同僚と共に過ごし接客等を学びながら、自分自身が向上心を持ち笑顔で働けるようになった。今では、「あなたと話していると元気がでるわ」とお客様に言っていただけがうなりました。など、自分に合った仕事に出会い、努力を重ねることの大切さを感じることができました。

講演会では「企業が求める人材像～情勢変化の中で求められる人材像（九州電力）」と題し、九州電力株式会社熊本支店人事・業務部立花義人様を講師にお迎えし、お話ししていただきました。ご自身の採用面接の経験から採用したいと思った学生として、・正直に話をする・様々な経験をしている・学んだことを言葉に出して言える・技術や技能を持っている。つまりは、学生自身が「どれだけ自ら考えて行動してきたのか」「責任は自分にあることを自覚してきたのか」など毎日の気づきや、物事を継続する力を養い、目的を持って就職活動することが大切。など、貴重なお話を聞くことができました。

アンケート調査での感想・・・若い社員の率直なはなしを聞いてよかったです。若い方が立派に頑張っている姿を見て頗もしく感じた。・高校生時代に自分で考え、行動できるようになることが大事だと言ふことを子供に伝えたい。・企業が求める人材について、自分の考えを確認することができた。・面接試験の実際が聞けて良かった。

小川工業高等学校 PTA副会長 野中 志真



## 研修2 高校生の交通事故防止対策研修会報告

今年度の「高校生の交通事故防止対策研修会」は、講師に「NPO法人はあとスペース」代表の山本 美也子さんをお招きして、「思いやりで社会を変える～飲酒運転撲滅への願い～」というテーマでご講演いただきました。

講演では、まず、自己紹介ということで、ご主人の浩之さん（リオ・パラリンピック代表）と取り組んでこられた、障がい者アスリートの支援活動と、ご自身が飲酒運転の車により、息子さんを失くされた母親であることをお話をされました。そして、講演のテーマにも繋がりますが、飲酒運転を無くそうではなく、無いのが当り前の社会にならなければならない、思いやりやモラルで実現したいと、『×』ではなく『♡』のロゴマークにしていることをお話をされました。その思いやりは、個人だけではなく、社会全体で担っていくことが大切で、「自分はしないから」という考えは、どこか他人事なのだと感じました。「いじめが無くならない子供の世界と飲酒運転が無くなれない大人の世界は似ている。」という山本さんの言葉が、印象に残りました。

そして、参加者全員にパッチテストを実施後に、飲酒運転を無くすには、お酒に対する正確な知識を持つことが重要であること、またそれは、子どもたちにとっても必要なことで、今後、様々な事件・事故に遭わないよう、今、私たち保護者が教えていかなければいけないことだというお話をされました。

今年、飲酒運転により大切な命を失った私たちですが、この悲劇を繰り返さないようにできること、そして、そのままにしてはいけない多くのことを学ぶことができた研修会でした。高P連の皆さんと一緒に歩進めればと思います。

熊本県立済々賛同心会 会長 夏木 良博



### 交通講話を聞いて

«参加者アンケート結果報告»  
\*回答いただいた方の98.9%が、大変良かったといふご意見でした。また、多くの感想が寄せられましたので、一部ご紹介します。

#### «アンケート感想抜粋»

- ◆明日が来るのは当たり前、と勘違いしていました。1日1日を大切にしたい。
- ◆心に響く、実感できよく分かる話だった。子供達には是非聞かせたい。
- ◆もっとたくさんの人に聴いてほしい。
- ◆学校で生徒にも同じ話を聽かせたい。

全国高P連では「西日本豪雨災害」への義援金を募集しています。ご協力をお願いします。



## 大会に参加して

熊本地震発災の約一年後となる「がまだすばい熊本大会」の受け入れから早一年が経過した、六月十四日～十六日の日程において、九州各地から二千三百名（本県から約二百二十名）を超えるPTA関係者が参加の下、沖縄コンベンションセンターにおいて「結沖縄大会」が盛大に開催されました。

冒頭、各会場で分科会が行われ、私が参加した第一分科会の「青少年の健全育成とPTA活動」では、豊見城（とみぐすく）南高校の発表がありました。その内容は、毎月一回のあいさつ運動や、環境美化作業、マラソン大会、学園祭などで、学校現場に保護者が出向くことで、普段家庭で見せる姿と違った子供たちの良さを感じることができ、PTA活動が充実したという事例発表がありました。

続いては、開会式前に行われた「青少年の交通事故防止対策研修会」で、主に高校生約四十名による「肝高の阿麻和利（きむたかのあまわり）」は、地元の偉人を題材にした琉球の古典音楽を取り込んだ躍動感ある組踊の「祈り」をテーマに若者らしいステージで、

がいました。人が本来持っている「人を思いやる心」を甦らせて社会に送り出す役割を担っているとのことでし。また、この講演で一番共感したことは、ある生徒とのやり取りで、一人の大人として更生させ、一人の大人として更生させたことは、ある生徒と正面から向き合いで、人としていろんな痛みが分かる人間形成に必要な教育を提供されました。先生は、生徒たちと正面から向き合って、かかる話に驚きました。国が多額の経費をかける理由は、少年院の生徒を少年院で一年間教育するためのトータル経費は、約一千万円されました。その話の中で、一人の教官であつた武藤杜夫氏（四十歳）より「なぜ、少年院で人生が変わったのか？」と題した記念講演がありました。講師の武藤氏は、中学時代に非行少年だった経験から、念を起して独学により法務省に入省し、沖縄少年院の法務官となりました。その話の中で、一人の生徒を少年院で一年間教育するためのトータル経費は、約一千万円されました。その話の中で、一人の教官であつた武藤杜夫氏（四十歳）より「なぜ、少年院で人生が変わったのか？」と題した記念講演があ

りました。講師の武藤氏は、中学時代に非行少年だった経験から、念を起して独学により法務省に入省し、沖縄少年院の法務官とな

した。次に、元法務省沖縄少年院法務官であつた武藤杜夫氏（四十歳）より「なぜ、少年院で人生が変わったのか？」と題した記念講演がありました。講師の武藤氏は、中学時代に非行少年だった経験から、念を起して独学により法務省に入省し、沖縄少年院の法務官とな

った。そこで、もう一つは同窓会の先生が、生徒たちや、高齢者、女性も巻き込まれてしまった戦争の悲惨さを伝える場所であり、多良木高校の校訓である「平和」の尊さを学ぶ貴重な研修となりました。多良木高等学校 PTA会長 沖松 勝彦

観客と一緒に感動しました。観客と一緒に感動しました。観客と一緒に感動しました。今は、連合国軍の庄倒的な戦力の中で、地元の多くの子供たちや、高齢者、女性も巻き込まれてしまった戦争の悲惨さを

土の戦いとなつた際に侵入を阻止するために設けられた軍事施設であります。またそのような中でも、PTA・育友会の役員の方々は、先生の方の事を考えてやらないければなりません。そして、もう一つは同窓会の先生たちを支えていかなければなりません。本文をお借りしてお礼を申します。私は天草拓心高等学校の育友会会長を三年間、県立高校PTA連合会の副会長を二年間、務めさせて頂き、貴重な経験を積ませて頂くことができ、全ての人に感謝を申し上げる次第であります。結びにあたり、九高P連沖縄大会で多くの人々に支えられて頂きましたこと、「感謝・感謝」。皆様、応援ありがとうございました。本校のテーマ「育友会活動とキャリア教育支援」とPTA活動のテーマで熊本県代表として発表させて頂くことが出来ました。本校のテーマ「育友会活動とキャリア教育支援」とPTA活動のテーマで熊本県代表として発表させて頂くことが出来ました。本校は校舎制度を持つ約四百年前の自分の先祖と言える人は何人いるか知っています。その中で、「自分が生まれるまでにやる心」を甦らせて社会に送り出す役割を担っているとのことでした。また、この講演で一番共感したことは、ある生徒とのやり取りで、一人の大人として更生させたことは、ある生徒と正面から向き合って、かかる話に驚きました。国が多額の経費をかける理由は、少年院の生徒を少年院で一年間教育するためのトータル経費は、約一千万円されました。その話の中で、一人の教官であつた武藤杜夫氏（四十歳）より「なぜ、少年院で人生が変わったのか？」と題した記念講演があ

りました。講師の武藤氏は、中学時代に非行少年だった経験から、念を起して独学により法務省に入省し、沖縄少年院の法務官とな

った。そこで、もう一つは同窓会の先生が、生徒たちや、高齢者、女性も巻き込まれてしまった戦争の悲惨さを伝える場所であり、多良木高校の校訓である「平和」の尊さを学ぶ貴重な研修となりました。多良木高等学校 PTA会長 沖松 勝彦

事例発表

天草拓心高等学校育友会 前会長 中尾 友二



天草高校・天草工業高校・天草拓心高校育友会（天草高校育友会より発表応援の横断幕）

教育と医療の現場で輝く、スペシャリストになるために

## 西日本教育医療専門学校

働きながら学べる  
こども未来学科【夜間】（3年）

南九州で唯一の  
視能訓練士学科（3年）

1年で4つの資格を取得可能な  
医療事務管理士学科（1年）

熊本市東区健軍3丁目50番21号（健軍電停前）  
TEL (096) 331-3301 info@nki-school.ac.jp

西日本教育医療専門学校 検索



# 熊本県立菊池農業高等学校

校訓：向学創造 敬愛協同 勤労剛健



フェスタ



親子ミニバレーは最高



ロードレース後の炊き出し



会長 富川 トシオ 校長 古田 博一

本校は、昭和三十九年に菊池農業高等学校（明治三十六年設立）と菊池西農業高等学校（明治三十九年設立）を統合し設立され、現在は農業科園芸科、畜産科学科、食品化学科、生活文化科で生徒たちが学んでいます。また、九州内はもちろん、関西、関東からも生徒が集まり、寮生活を送っています。菊農ならではの部活動もあり、牛部は県や九州の大会で優勝を勝ち取りました。本校育友会では、つながりを大切にし、参加して楽しい育友会活動を目指しています。

菊農フェスティバル（文化祭）では各委員会に五つのブースで、焼きそば、ソーセージ、飲み物等を提供し、ロードレース大会では、豚汁を準備し、生徒と楽しくふれあっています。「この炊き出しがあるから最後まで頑張ってゴール出来る。」という生徒も少なくないと思います。また、ミーバレー大会では、保護者だけではなく、生徒も参加し、楽しく盛り上がる事ができました。表彰式では本校の農産物を中心とした豪華賞品が配られます。賞品をゲットされた方は大変喜んで帰つていかれます。これらの活動や学校の情報は、年四



九州北部豪雨のボランティア風景



# 熊本県立球磨工業高等学校

校訓：「剛健 誠実」「自主 自律」「好学 敬愛」



「親子で学ぶ」体験



右から和泉育友会会长、西校長、和田同窓会会長

本校は、昭和三十八年に機械科二学級・電気科二学級・建築科一学級で設立されました。その後、昭和四十五年に土木科一学級が新設され、一学年六学級となりました。平成元年に建築科が建築工学科に改編し、平成十六年に建築専攻科が新設され、電気科が一学級減となりて現在に至っています。

本校の育友会では、年に三回の育友会新聞の発行、文化祭でのバザー、長距離走大会での豚汁作り等は、球磨工HPに記載していますので、そちらをご覧ください。

本校の育友会では、年に三回の育友会新聞の発行、文化祭でのバ

ザー、長距離走大会での豚汁作り等は、球磨工HPに記載していますので、そちらをご覧ください。

本校の育友会では、年に三回の育友会新聞の発行、文化祭でのバ</p

熊本県下の学校教育活動やPTA活動の中で発生した事故による死亡・障害・負傷や、活動への参加に関連して発生した急性の病気について、被災された方々に共済金を給付する熊本県PTA教育振興財団の共済制度があります。熊本県内の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、高等専門学校の児童生徒等の皆さん、PTA会員の皆さん（保護者、教職員）、PTA活動や部活動の指導にあたられる方などが加入できるもので、児童生徒・部活動指導者（教職員、校長委嘱の外部指導者など）対象のP災コース、PTA会員（保護者、教職員）・PTA活動の支援者などが対象の安互コースがあります。

**樹金は・・・**：P災コースは1名当たりの年額が500円（高校生・高専生は800円）、安互コースは保護者1家庭で年額150円となっています。各PTAで共済契約、加入手続き、掛金の集金・納付、事故発生時の報告、共済金の給付請求などの手続きをしていただきます。

**共済期間は・・・**：学校などの年度に対応する1年間（4月1日から翌年3月31日まで）になります。期間の途中に追加加入することもできますが、共済期間は加入の翌日から年度末までとなり、この期間中に発生した事故が共済の対象となります。

学校管理下の事故にも対応します。

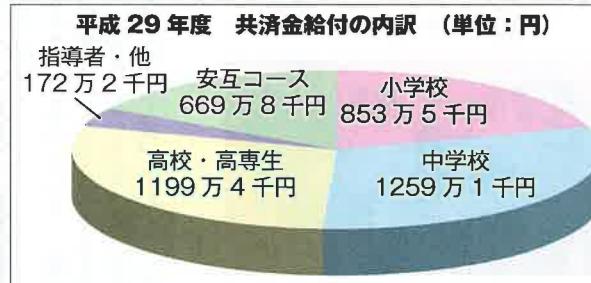
児童生徒の皆さんの学校管理下（登下校中を含む）の事故であっても、死亡あるいは後遺障害、歯科保険外治療、交通事故等の場合、本共済からも共済金が給付されます。また、PTA会員である加入保護者の方々が学校行事に参加中の事故にも対応しています。（入学式、卒業式、授業参観など。往復を含みます。）

## 部活動の社会体育への移行に対して

本共済には「特別団体」制度があります。一定の要件を満たした「児童生徒にスポーツを指導するボランティア団体」であれば、団体として活動に参加する児童生徒等と指導者がP災コースに加入することができます。今の制度では文化系の活動や保護者の方々の加入はできませんので、今後、制度の変更も検討しています。なお、現在の安互コースでの加入では、保護者の方々の社会体育活動に関連する被災には対応できません。

## 給付の具体例

- ① 小学生が学校の休み時間中に廊下で転んで歯を破折し、保険外治療が必要になった。
  - ② P T A の夏休みプール開放に参加した小学生が、帰宅中に道路で転倒してけがをした。
  - ③ 自転車で登校中の中学生が交通事故にあった。
  - ④ バスケットボール部の中学生が試合で衝突し、歯が折れ、保険外治療が必要になった。
  - ⑤ 部活動の練習試合に参加中の高校生が熱中症になった。
  - ⑥ P T A ミニバレー大会練習に参加した保護者が、アキレス腱を切り、手術を受けた。
  - ⑦ 運動会のテント撤収作業中に、保護者が指を挟んだけがをした。
  - ⑧ P T A バザーで調理中の保護者が火傷を負った。などなど・・・



熊本県公立高等学校PTA連合会

## 生徒総合保障制度のご案内

易集文書番号  
2018年7月作成

熊本県公立高等学校PTA連合生徒総合保障制度は自転車事故をはじめ、学校生活のみならず、日常の暮らしのなかでお子様が直面する危険を総合的に補償する制度で、熊本県公立高等学校PTA連合会の推進事業です。いつでも中途加入も可能です。

団体割引 10%		新1年生用加入プラン		スタンダードプラン(A1)		エコノミープラン(B1)		自転車重点補償プラン(C1)		
傷害 補償	事故の種類	自転車事故(国内)	日常事故(国内・国外)	自転車事故(国内)	日常事故(国内・国外)	自転車事故(国内)	日常事故(国内・国外)	自転車事故(国内)	日常事故(国内・国外)	
	死亡保険金額	334万円	134万円	307万円	107万円	307万円	107万円	307万円	107万円	
	後遺障害補償金額	上記保険金額の4%～100%		上記保険金額の4%～100%		上記保険金額の4%～100%		上記保険金額の4%～100%		
	入院保険金日額(180日限度)	5,000円	2,000円	4,200円	1,200円	3,000円	補償されません	3,000円	補償されません	
	通院保険金日額(90日限度)	3,000円	1,000円	2,700円	700円	2,000円	補償されません	2,000円	補償されません	
育英費用		89万円		87万円		40万円				
特約 補償	死亡	134万円		107万円		107万円				
	細菌性 食中毒等補償	後遺障害	上記保険金額の4%～100%		上記保険金額の4%～100%		上記保険金額の4%～100%			
	入院	2,000円		1,200円		補償されません				
	通院	1,000円		700円		補償されません				
	死亡	134万円		107万円		107万円				
特約 補償	熱中症 危険補償	後遺障害	上記保険金額の4%～100%		上記保険金額の4%～100%		上記保険金額の4%～100%			
	入院	2,000円		1,200円		補償されません				
	通院	1,000円		700円		補償されません				
	後遺障害	日常事故死亡保険金額の4%～100%		日常事故死亡保険金額の4%～100%		補償されません				
	入院	2,000円		1,200円		補償されません				
特定 感染症補償	通院	1,000円		700円		補償されません				



このチラシは2018年度熊本県公立高等学校PTA連合会の「生徒総合保障制度」(こども傷害補償、自転車絶保険)の概要について紹介したものです。ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明」をよくお読みください。【日常事故 A1-B1】の手術保険金のお支払額は、入院保険金日額の10倍(入院中の手術)または5倍(入院以外の手術)となります。傷の処置や抜歯等お支払いの対象外の手術があります。保険料・加入方法等または2年生・3年生のプランはお問い合わせ下さい。その他ご不明な点がある場合には、代理店までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ・片付（料金の支度・料金手續書・料金支度・料金算定）お問い合わせ・片付（料金の支度・料金手續書）

お問い合わせ先(制度の内容・加入手続き・住所変更・転校等のお問い合わせやご連絡先)  
島根県公民高等学修持運送金会 住信船金保障制度  
〒690-8217

熊本県公立高等学校PTA連合会 生徒総合保障制度係 平日9:00-17:00  
【輸入代理店】株式会社吉澤貿易 〒821-0011 熊本県宇土市西原町1-10 TEL:090-1234-5678

【幹事代理店】株式会社東海日動パートナーズ九州熊本支店 TEL 096-372-5005  
【輸入引受保険会社】東京海上日動火災保険株式会社熊本支店熊本支社 TEL 096-372-62

【幹事引受保険会社】東京海上日動火災保険株式会社熊本支店 熊本支社 TEL 096-372-6295

## 編集後記